



社会福祉法人 恩賜財団

12月号

愛知県同胞援護会だより

第233号

平成19年12月15日発行



春緑苑短期入所施設 利用者共同作品

目次

春日井・豊田グループ.....P.2	とよた苑.....P.9~11
春緑苑.....P.3~5	若草苑.....P.12
第2春緑苑.....P.6~7	サンホーム豊田.....P.13
春日苑.....P.8	春日井・豊田グループ.....P.14~16

法人事務局

〒487-0031 愛知県春日井市廻間町703-1 TEL 0568-88-8302 FAX 0568-88-0306
URL <http://www.mc.ccnw.ne.jp/aichi-douen/>
e-mail: douen@mc.ccnw.ne.jp

春日井市認可保育園

保育園の待機児童解消と保育サービスの実現を図るため、春日井市から認可保育園の設置並びに運営事業者の公募があり、当法人がその事業者として決定されました。



所在地	春日井市出川町8丁目6番地1
開設予定	平成21年4月
実施事業	通常保育事業 (定員150人) 延長保育事業 一時保育事業 休日保育事業 育児相談 等

感謝状を受賞

11月17日(土)、第27回豊田市社会福祉大会において、以下の職員が表彰を受けました。
豊田市長感謝状

- 浅井 敦 臣 (特別養護老人ホームとよた苑 施設長)
- 伊東 正 子 (ケアハウス豊田 施設長)
- 都 築 尚 幸 (特別養護老人ホームとよた苑 課長)

第2とよた苑(仮称) 開設迫る!



12月から、開設準備室を立ち上げ、平成20年4月の開設に向けて着々と準備が進んでいます。

豊田市社会福祉協議会感謝状

- 田口 裕之 (若草苑デイサービスセンター 課長)
- 高見 智 美 (特別養護老人ホームとよた苑 副主任)
- 柴田 裕 子 (特別養護老人ホームとよた苑 看護職員)
- 三浦 佳 美 (とよた苑デイサービスセンター 介護職員)
- 伊中 知 華 (東山デイサービスセンター 副主任)
- 大竹 由美子 (知的障害者援護施設サンホーム豊田 主任)

施設概要 (予定)

事業	特養 (全室ユニット型個室)	74名
	ショートステイ (全室ユニット型個室)	18名
	デイサービス (一般型)	20名
	デイサービス (認知型)	12名
	ヘルパーステーション	—
	居宅介護支援事業所	—
	地域交流センター	—
開設	平成20年4月1日	
住所	豊田市大清水町字清水129-1	

職員を募集しています!

(正規職員・パート職員)

第2とよた苑(仮称)開設に向けて、福祉の仕事に理解のある方を人募集!

【募集職種】 ()内は必要資格。

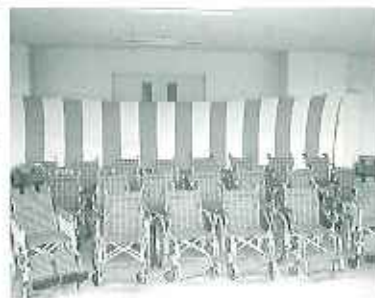
- ・介護職員 (資格は問いません)
- ・看護職員 (看護師または准看護師)
- ・生活相談員 (社会福祉士、介護福祉士、社会福祉主事のいずれか)
- ・ケアマネジャー (介護支援専門員)

【問い合わせ先】

愛知県同胞援護会 法人事務局
電話 (0568) 8818302
メール ssnjol@ccn.or.jp
担当 岡・竹田・中村 (公)
開設準備室
電話 (0565) 881700
担当 室長 浅井

寄贈をいただきました

11月29日(木)
豊田様から、車椅子20台、リクライニング車椅子2台



▲22台の車椅子。活用させていただきます

12月2日(日)
春日井ライオンズクラブ様からお餅



▲春緑苑に14うす、春日苑に7うすのお餅をいただきました

12月3日(月)
「らんの会」代表成田為子様からタオルを多数
ありがとうございました。

春緑苑

ベゴニアに 目を奪われました



▲きれいなベゴニアの前で記念撮影

11月20日(火)、三重県のなほなの里へ秋の行楽として利用者さん4名で出掛けました。
風もなく暖かい日となり、ゆっくりと園内を散策することができました。温室のベゴニアの素晴らしさに目を奪われ、昼食はお蕎麦やとんかつなどに舌鼓を打ちました。お土産屋さんでは、どれにしようかと皆さん迷われて、佃煮やパン、お菓子などを買われ、「すごく楽しかった。また来たいね。」と満面の笑みが印象的でした。



▲おいしいお食事は喜ばれます

生徒さんとの楽しい時間

11月は福祉(職場)体験ということで、11月9日(金) 岩成台中学校、13日(火) 坂下中学校、15日(木) 知多中学校、21日(水) 藤来中学校、30日(金) 中央台小学校の多くの生徒さんが春緑苑に来てくれました。
皆さん初めての老人ホームということで最初は緊張していらしゃいましたが、ゆっくり利用者さんとお話をしたり、クラブ参加を通して、楽しい時間となったようです。またぜひボランティアにお越しください。



▶リコーターや歌を披露し、拍手喝采



▲11月4日(日) 春和社ふれあいまつりに参加
多くの模擬店に目移りしちゃいます

春緑苑行事アルバム

●12・1月の行事予定

- 12月15日(土) 家族ボランティア
- 12月21日(金) 月例祭
- 12月24日(月) クリスマス会
- 12月26日(水) 誕生会
- 12月26日(水) 愛知県警察学校ボランティア
- 12月28日(金) 仕事納め
- 1月1日(火) 初詣
- 1月4日(金) 仕事始め

新任職員紹介

(12月1日付)



生活相談員 石川 寛和



▲11月18日(日) 総合福祉センターの福祉のつどいへ参加
「少し寒かったけど楽しかったね。」

地域包括支援センター

12月の介護予防教室の予定
「中高年のうつ」

- 【日時】 12月18日(火)
10時～11時30分
- 【講師】 高蔵寺駅前クリニック精神科
精神保健指定医
垣内靖久氏
- 【会場】 東部市民センター
第2集会室
- 【定員】 45名
(定員になり次第申込み
締め切りになります)
- 【参加費】 無料



【申し込み先】

電話 (0568)88-8303
FAX (0568)88-7938
メール chiikihokatsu@douen.or.jp
担当 水野、加藤、寺井、太田

シヨートステイ

皆さんでクリスマスマスの飾りつけ

シヨートステイでは今、利用者の皆さんが職員と一緒にクリスマスマスの飾りつけをしています。食堂の壁や天井、エレベーター内を、赤や緑の色紙や小物でおしゃれに飾りました。また、同時にクリスマスカード作りも行い、折り紙で作ったサンタクロースが表紙を飾りました。最初は、「折り紙を折るのは、最初に折っていきやす



▶予定に折っていきやす

居宅介護支援事業所

目玉支援に向けて

難病と認定された、40歳代のAさんとの出会いから1年になります。介護保険を利用され、兄の支援もあり、2人で生活をしておられるAさんの将来の目標は「一人暮らしをしたい。」です。

は難しいわ。」と遠慮されていた方も職員と一緒にゆっくり折っていくと、徐々に昔の勳を取り戻され「次はどうするの？」と声をかけてくださり、出来上がった頃には「かわいいね。」と笑顔になっておられました。そんな様子を見て、「何を折っているの？」と覗き込んで来られる利用者さんもうらっしゃり、皆さんで楽しみながらクリスマスマスの準備を行いました。

福祉用具貸与事業所

転ばぬ杖

今回は、杖を使用されている方におすすめの杖ホルダー「転ばぬ杖」を紹介します。

「転ばぬ杖」は、ワンタッチで杖にはめ込むだけで、あらゆる場所が杖が倒れないで置けます。磁石入りなので、金属にも吸着し、フックを広げるとテーブルにも掛けられます。

また、電車やバスのドアにひもが挟まれても首を傷めず、根元から抜けるように安全機能がついています。引きずられ事故のダメージを最小限にする工夫がされているのです。

訪問入浴サービス

暖めすぎない

寒さが厳しくなってくると高齢の方は特に体温の調整が難しくなっています。

この前もある家に伺ったときですが、寝たきりの夫を介護する妻が、寒がるうと思いい電気毛布やあんかなどをベッドに取り付けたそうです。そして私達が伺ったところには体は汗でぐっしょりぬれていて、体温も高くなっていました。すぐに汗をふいて体に風がとおるようにしたところ、体温も落ち着いてきましたので無事に入浴をしました。特に寝たきりの方は、布団などが暖かすぎると体温も上がり、熱がこもってしまいます。脱水症状になることもあり、私達もご家族の皆様と共に気をつけていきたいと思っております。

新任職員紹介

(12月1日付)



福祉用具専門相談員
中川 敏之



興味のある方、利用を希望される方はぜひご相談ください。

デイサービス

認知型後援会懇親会報告

10月31日(水)に認知型後援会懇親会が開催されました。同じ介護者同士、日々直面している悩みや相談、情報交換の場として数多くのご意見をいただきました。

午後からは「在宅サービス介護者のつどい」主催によるふれあいコンサートが開かれ、楽しんでいただきました。



※野さん直列な懇親会



▲歌とピアノに癒された

グループホーム

運営推進会議を開催して

11月7日(水)、グループホームの運営推進会議を行いました。この会議は地域に根ざし、開かれた施設になるよう、地域の代表者にグループホームを知ってもらおうと開催しました。

今回の参加者は、管理者・責任者・週間区長・利用者家族代表・

ヘルパーステーション

人先華に学びたい

骨折で入院された利用者のTさん(86歳)は退院後、頭の体操と手のリハビリを兼ね「花ふきん」を作っています。

同じ姿勢していると、腰に痛みがあるのですが、大変なことですが、一生懸命、縫っていらっしゃいます。手芸が好きで、道き物など、色々なものにチャレンジされ、私たちヘルパーの目を楽しませていただいたり、前向きな姿に励まされたりしています。

これからもう、お元気でいていただき、大先輩をお手本としていきたいです。



▲糸のつなぎ目が分からず、丁寧に縫う

利用者代表・地域包括支援センター職員の6名でした。初めに、施設長からあいさつを行い、続いて簡単な自己紹介をして、グループホームの活動状況(利用者状況、外出状況など)を報告させていただきました。参加者の皆様から質問をいただき、和やかな雰囲気の中で会を進めました。今後このような会を計画することを確認して会は終了しました。次回は3月に予定しています。

ケアハウス春緑苑

秋の行楽
横蔵寺・谷汲山方面
紅葉めぐりの旅(いざ出発！)



小春日和の11月16日(金)、紅葉狩りのため、岐阜県の横蔵寺へ行ってきました。途中の華厳寺にて秋の味覚でお腹を満たし、露店では柿やお茶の葉など手一杯に買い物を楽しみました。横蔵寺では赤々としたもみじを間近にし、皆さん思わずうっとり。長旅ドライブもなんのその！

福祉のつどいで 手作り品バザーを出店しました ケアハウス春緑苑



▲とっぴもお値うちな手編みのベストやかわいいうキーホルダーがオススメ★

菊花展 ~玄関前で訪問者をお出迎え



▲どの菊も甲斐づけがたい！

また、帰り道ではあられの里にて「うまい！」、「これも食べてみよう」と試食を堪能し、谷汲温泉でスベスベのお肌。良天候に恵まれたおかげで、一日十分に満喫できました。



▲真っ赤なもみじが色鮮やか！岐阜県横蔵寺

12月の行事予定

- 12月21日(金) ゆず湯
- 12月24日(月) クリスマス会
- 12月26日(水) 誕生会
- 1月1日(火) 春緑神宮初詣
- 1月7日(月) 高蔵福徳神めぐり

第2春緑苑

いっっぱい食べたよ

11月14日(水)、15日(木)、19日(月)、特養各階で今年も寿司バイキングを行いました。当日はマグロ、サーモン、穴子、海老を始め合計8種類のネタがありました。



▲「エドにマグロに、どれも美味しいなあ」

▼握りたてのお寿司をいただきました!!



▲色とりどりのネタに大感激♪

やはり、マグロが一番人気でした。利用者さんからは「お寿司が大好きだから楽しみにしてたの。」「何から食べようか迷うなあ。」「いった声が聞こえ、利用者さんのわくわくする気持ちがこちらまで伝わってきました。食後は満面の笑みで「いっっぱい食べたよ!」とおっしゃっていました。



職員リレリ随想

学ぶ姿勢を忘れないこと

副主任 服部 幸恵

社会人として働くようになり、早いもので8年目となりました。働くようになってから読書をする時間が減ってしまいました。本が

福祉のつどいに出かけて



▲11月18日(日)少し寒かったですが、利用者6名、職員4名で元気に出かけてきました。

「養護学校の皆さんのコンサートは本当に良かった。感動しました!」とおっしゃっていました。



おもしろいと思いはじめたのは小学校5年生の頃からで、友達に本を借りて読みはじめたのがきっかけでした。特に好きな作家さんは、山崎豊子さんや有吉佐和子さんで、長編小説は読み応えがあり、色々なことが勉強になりました。最近、あまり読書をしなかったのですが、利用者さんから「図書館で本を借りて欲しい」と頼まれ、ついでに自分の読む本も借りるようになり、本を読む時間が増えました。色々なことを仕事のせいにして後回しにしていたんだな、と痛感しました。やる気があれば、いつでも学ぶことはできる、と自己反省しました。利用者さんにも教えていたことが多く、毎日勉強になります。謙虚な気持ちでいつまでもどんな人からでも学ぶ姿勢を忘れないでいたいと思います。



100歳おめでとう!

11月17日(土)、長縄さんの100歳のお誕生日を記念し、ユニットで誕生会を行いました。



▲たくさんいただいた花を同じユニットの方にほんの少しおすそ分け

▲福月から花束をもらい、いつも以上に大きな笑顔を見せるおさん

●12・1月の行事予定

- 12月18日(火) 理美容
- 12月24日(月) クリスマス会
- 12月27日(木) 誕生会

新任職員紹介(12月1日付)



介護職員 相澤 西司



介護職員 森村 敦子



介護職員 金子真由美

デイサービス

打てば心に響く 和太鼓!



▲すごい迫力でした!

11月14日(水)、和太鼓グループ「どん熟」の皆さんが15名、ボランティア慰問に来ていただきました。その迫力のある演奏とお腹の底まで響いてくるような音程に皆さんびびくりされていました。和太鼓は誰でも機で打てば簡単に音が



▲皆さん楽しそうに太鼓打ち!

居宅介護支援事業所

生きがい支援

介護支援専門員 新海 美知恵

1999年4月から要介護認定作業が始まり、介護支給額の範囲で適切なサービスを組み立てるケアマネジャーの存在が一般の人達に知られるようになりましたが、毎日模索の日々です。

高齢化社会を過ごすには、何か生きがいをもっていただきたい。

出せる楽器ですが、奥の深い楽器でした。時に勇壮な音色で、時に優しい音色で心に直接何かを語りかけてくるような響きです。そして、その演奏する姿、動きに励まされたり、勇気づけられるような気がします。

最後に、利用者さんも機を握って、どんどんどん...とても楽しそうでした。

新任職員紹介

(12月1日付)



介護職員 河部 圭史

1月の福祉講座のご案内

「脳を活性化して、認知症を予防しよう!!」

4+3=?



- 【日時】 1月16日(水) 14時~15時30分
- 【講師】 地域包括支援センター第2春緑苑 田中 慎也
- 【会場】 特別養護老人ホーム第2春緑苑 地域交流センター
- 【定員】 45名(定員になり次第申し込み締め切りになります。)
- 【参加費】 無料
- 【申し込み先】 電話(0568)56-9166 担当 田中、多治見、青山、河南

地域包括支援センター

また、その生きがいを達成するには、それなりの生きる力が必要です。利用者さんに少しでも生きる力を持ってもらえるような援助をしたい! まずは一歩から、自分なりに努力しながら仕事をしていきたいと考えています。

春日苑

11月28日 保護者会ホランティア

利用者さんのご家族にお集まりいただき、職員と共に春日苑の各場所を掃除していただきました。
また、昼食はバイキング、午後からは餅つき大会を行いました。



にぎやかにバイキング



▲つきたてのお餅
▼「おいしい!!」



▲おいしそうな
大籠が完成



▲施設おと保護者会会長で
お餅つき



12・1月の行事予定

12月24日(月) 合同クリスマス会
12月28日(金) 仕事納め
1月1日(火) 福袋配布

新任職員紹介 (12月1日付)



▶すみずみまできれいに大掃除。
ご家族の皆様、ありがとうございました。

障がい者生活支援センターだより

年末年始に備えて

在宅で生活している方々は年末年始のヘルパー事業所の調整はできていますか? まだ、調整していないという方は早めに事業所に相談することをお勧めします。その他、何かお困りのこと・ご相談がありましたら、支援センターまで連絡いただければと思います。
【お問い合わせ】

TEL (0568) 88-7637
FAX (0568) 88-5704
Eメール: kasugasen@mc.crw.ne.jp

担当 渡辺・住岡まで

ワーカー鷹来

皆さんで職場の大掃除

11月10日(土)に保護者会清掃ホランティアとして大掃除を行いました。総勢42名の利用者さん・保護者の方々にご参加いただき、施設の中の班と外の班に分かれて一斉に掃除を行いました。



▲いつも昼食を食べる
食堂もピカピカ!



福祉の集いで地域交流

11月18日(日)に総合福祉センターで福祉の集いが行われ、ワーカー鷹来として初めて出店しました。パンとバナー販売を行いました。ワーカー鷹来の名前を広めるために皆さんで頑張りました。当日はとてもしんどいですが、たくさんの方が足を運んでくださいました。



▲寒いけど終日
人だかりでした



▲パンはあっという間に
完売してしまいました



▲床ってけっこう汚れてるね

また、保護者会が開催されている間は、利用者の皆さんで普段仕事をしている作業室の掃除を行いました。皆さんで床を擦ったので、見違えるほどキレイになりました。

とよた苑

冬にも負けずに

11月14日(水)に利用者、職員を対象にインフルエンザの予防接種を行いました。

これからもっと寒くなります。予防には、うがい、手洗いの徹底、十分な睡眠、しっかりした栄養摂取など規則正しい生活が大切です。風邪をひいてから対処するのではなく、風邪をひかない工夫をして、楽しいお正月を迎えましょう。



▶体調管理には気を付けましょう

ハートフルコンサート開演

11月3日(土)に太田恵さん、河合浩美さんの2名がバイオリンとピアノの演奏の慰問に来てくださいました。

なんと太田さんは女子高生バイオリニスト。5歳からバイオリンを始め、2年前からピアノの河合さんと2人で病院や施設で演奏活動をを行っています。

今回の曲目は、「メヌエット」、「川の流れるように」などクラシックからなじみの曲まで全8曲。利用者さんも口ずさんだり、リズムにのったりして楽しまれていました。



▲かわいい音色が鳴り響いていました

した。
秋晴れの午後、バイオリン、ピアノの音色と共に穏やかな時間が流れていました。

利用者作品展



◆習字クラブ◆



◆生花クラブ◆

居宅介護支援事業所

お正月の準備

もみじが色つき始めた11月の木。軽度のアルツハイマーの奥様とご主人のお宅を訪問しました。

軒先には大きな洪柿が皮を剥いて吊るしてありました。奥様も毎年の事を覚えておられ、一人一緒の作業です。「毎年干してるんだよ。正月のお客さん用にね。いつまで妻が覚えてるかなあ...。」とご主人は、不安を感じながらも今の奥様をやさしく受けとめ、喜んで食べてくれる子供や孫を心待ちにしておられます。

このひとときを、干し柿と共にご家族にお伝えしたいと思いました。

地域包括支援センター

福祉健康フェスティバルに参加

高齢福祉課が行う体力測定に参加し、私たちは握力と手離し棒を担当しました。

握力は転倒した時に手が出て頭を守る時に必要です。手離し棒は敏捷性を測定するものです。

参加してくださった方は60歳〜80歳代の方でしたが、ご自分で外出できる方はやはりお元気で平均値以上の方はばかりでした。

参加してくださった方、いつまでもお元気でまた来年お会いしましょう。

ヘルパーステーション

もったいないばあさん

先日、「もったいないばあさん」という絵本を目にしました。そこには、孫が小さくなった色えんぴつをボンボン捨てると、かわいいおばあさんが「もったいないもったいない」と言い拾い集め、ひもで束ねて、紙にクルクルと虹の絵を描き、「ほーらまた使えるよ。」とニッコリ孫と一緒にほえんでいる様子が描かれていました。
ヘルパーとして、様々な利用者さんと出会う中でも、こんな心温まる祖父母と孫とのつながりが大切だと感じています。

福祉用具貸与事業所

心機一転がんばります

11月から、とよた苑福祉用具貸与事業所に勤務することになりました。相談員の青木住代子です。
気持ちには、心機一転、新しいことにチャレンジできる喜びでいっぱいです。
ご迷惑をおかけすることもあります。精一杯がんばりますので、よろしく願います。

ケアハウス豊田

感謝♥をこめて

10月30日(金)、日頃お世話になっているボランティアの方々に招待して収穫祭を行いました。

ケアハウスの畑で収穫された作物を使い、入居者の方にもお手伝いしていただき、秋の野菜たっぷりの手作りおやつでおもてなしすることができました。

◀お名のボランティアの方に参加していただきました



〈メニュー〉

水無月かぼちゃ・さつま芋プリン
かぼちゃのカップケーキ
スイートポテト・ぜんざい
みかんゼリー・フライドポテト

〈収穫物〉

さつま芋・ジャガイモ
かぼちゃ・小豆
みかん

▶手作りのおやつはおいしいね



◀ボランティアさんとの親睦を深めることができてよかった



▼ちゃんと弾けるカホリ…でもみんなの歌声が聞こえてくるよ♪



また、カラオケクラブ・詩吟クラブ・大正琴クラブ・キーボードクラブの発表もあり、一緒になって歌って楽しむことができました。



▲みんなも一緒に歌いましょう♪

とよた苑デイサービス

一年間を振り返って

介護職員 佐々木千加子

私は、昨年の12月に北海道から引越して来ました。

1年の半分が冬の北海道とは違って豊田には年中、花が咲き、周りを見れば竹林があります。畑では野菜が作られていたり、家庭の庭先に栗・柿・みかんの木があったり、何もかもが珍しく、送迎時には利用者さんに色々な植物や風景について教えていただきました。

暑い夏や梅雨の時期には北海道が恋しくなりましたが、利用者さんに、「ここは良い所だよ。住めば都。北海道に戻っちゃたためだよ。」と元気づけられました。とても辛い顔をしていたのでしょうか。

初めての土地で利用者さん、周りのスタッフに助けられ、あっという間に1年が過ぎたようです。



利用者作品



とよた苑訪問入浴
ダッシュ&スピーディ

寒くなってきましたが私達職員の、そして利用者さんも元気で、この時季になると、休みがちな方も出てくるのでは...と思いきや、楽しみに私達のことを待っていてくださっている方達ばかりなので、嬉しく思います。気温がグッと下がるこの時季、一番気を配るのは湯冷えです。せっかく温まったのに、モタモタして体が冷えてはいけません。

第1章「スマイル&スマイル」につづき、「ダッシュ&スピーディ」がついにこの冬、幕開けです。

東山デイサービス

四季桜に感動



▲秋の桜を満喫!!

11月5日(月)から9日(金)まで、豊田市小原地区の四季桜見物に出

大正琴の音色にうつとり

11月14日(水)、琴生流大正琴「もみじ」の方が慰問に来てくださいました。

この日は、「もみじ」の方にとつて初舞台ということもあり、少し緊張した面持ちで、「さくら」、「荒城の月」、「涌りゃんせ」、「七つの子」、「船頭小唄」、「浜千鳥」、「夕やけ小やけ」、「美しき天然」、「知床旅情」、「ふるさと」、「千の風」、「幸福のワルツ」の計12曲を

掛けました。

毎年恒例となっている四季桜見物とあって、楽しみにしていた利用者さんも多く、年に2回咲く可憐で清楚な四季桜と紅葉の赤や黄色の幻想的な風景に、皆さん感動の連続でした。

豊田市の観光名所の一つとなつた小原地区の四季桜を目で楽しみ、また、歴史にも触れることができ、とても有意義なひとときを過ごすことができました。



▲皆さんの揃った演奏に聞き入って

演奏してくださいました。

利用者さんの中には、大正琴の演奏に合わせて歌われる方もおられ、とても有意義なひとときを過ごすことができました。

第3回 若草苑文化祭

▼体験コーナーでは
名札づくりを行いました



▲金知会長あいさつ



▼若草苑の利用者さんによる
歌の発表「下を歩いてまごの」



▲華麗な舞に皆さん
のツトリミ



▶衆議院議員
上井まさき様あいさつ



▶ノオーケギターの演奏で懐かしい
歌をさかしていただきました



▲崇化館中学校まの会の
生徒さんのお出迎えです



▶巨大シャボン玉に
子どもがすっぽり!!



▲とよた苑の利用者さんも
来てくださいました

11月3日(土)、少し暑いぐらいの秋晴れの中、第3回若草苑文化祭が盛大に行われました。500名以上の参加があり、利用者さんの作品展示、クラブ活動紹介、ふれあいコーナー、演芸発表、模擬店など盛りだくさんの内容でにぎわいました。

新任職員紹介(12月1日付)

●若草苑デイサービス



介護職員
藤田 照枝



介護職員
宗像美智子

サンホーム豊田

地域との絆

11月は、2つの中学校と交流する機会がありました。11月3日(土)には、美里中学校の合唱コンクールに音楽クラブのメンバーが参加し、合唱や演奏を発表してきました。また、11月9日(金)には、崇化館中学校の生徒さんが合唱を披露してくれ、利用者さんから運動会での踊りを披露しました。



▲緊張しながらも練習の成果を發揮

どちらも利用者さんの緊張と喜びの入り混ざった表情が印象的でした。地域の方との貴重な時間を過ごした機会となりました。

フランスロールが大満足

11月7日(水)、日本テレビ「マネーの虎」で一躍有名になった、持って食べられるケーキ「フランスロール」を移動販売しているロマンディアの浅野様夫妻が、ポ

日の前で手際よく焼かれた生地に、生クリーム、イチゴがトッピングされ、とろけるかと誉げられ



▶これが噂のフランスロールが！



▲整くほど完成度が高い合唱に一同感動!!

て出来あがる様子に、利用者の皆さんは興味津々。いざいただく「おいしい!」、「うれしい!」などと皆さん笑顔になり、大変満足していました。

作品販売の喜び

11月18日(日)、豊田市民文化会館で行われた「福祉健康フェスティバル」に、利用者5名で行ってきました。

利用者の皆さんは、クラブ、作業活動などの時間で、こつこつと作った作品を、少しでも多く買ってもらおうと、作品のアピール、呼び込みに一生懸命で、売れるたびに大喜びでした。また、他施設のブースもまわり、「すごいなー!」



▶作品が売れてハイ、チース!



「これもあったらな、いいな。」など、かなり刺激を受けたようです。

生活介護事業

秋の一日外出

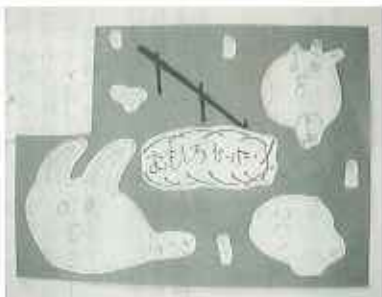
11月21日(水)、「愛知牧場」へ、利用者13名、保護者7名とともに行ってきました。

「どこへ行くの?」、「パーベキユー?」と、とても楽しみにされていきました。当日は木枯らしが吹く肌寒い日でしたが、パーベキユー、動物触れ合い、ビンゴゲーム

12月の行事予定

- 12月16日(日) 障がい者作品展
- 12月20日(木) お楽しみ外出
- 12月24日(月) クリスマス会

と親子で楽しめました。パーベキユーでは、余程おいしかったのが、お母さんの分まで召し上がる方、皆でまた行きたいね。



▶思い出を絵で表現してもらいました

支えていただいた方々

12月1日～12月30日（敬称略）順不同

春日井グループ

春緑苑

●特賞

前並米野 武内喜代子 山本通子 塚田美智子 寺西貞由 水太田陽子

●寄付雑品

熱田チハ子 有賀さくら 大谷洋 豊岡江江子 森和村 木村マミ 村松環 鎌谷厚枝 木下政子 堀尾昌枝 伊藤千代 藤津清夫 堀内春男 打田直之 愛知総合看護福祉専門学校 校長谷山美津子 堀尾晴子

●ポスター発表

「義の会」近藤よし江 荒川圭衣 藤田晴美 日比野世子 嶋田幸子 山田理美 若原貞子 安藤ゆう 兒田徳子 中国忠 中野眞由子 山比野恵子 西山啓子 金井規久 栗田由美子 赤井加代子 首藤啓子 後藤美智子 松岡加代子 小林弘子 畔柳厚子 「やまの会」原口武子 長尾真子 泉本井恵子 古川和子 江あけみ 武井弘子 川好子 山浦典子 「J.A.の会」安藤倫子 鈴木祐子 「豊愛会」大野恵美 入会者 鈴木文字子 中山玲子 武井孝子 船田美子 「心を唱う会」山本佳乃 山田清治 堀村美枝子 立岡紀子 中野ゆき子 上杉静子 森野「もも」の会 坂藤登美子 赤坂千枝 木村悦子 「よつば会」落合敬子 今井良子 入道美奈子 「あじさいの会」岡本富子 佐々木保久子 金子麻美子 滝田貞美子 水野由美子 「義の会」山下和子 玉川加代子 「知多中学校」加藤啓介 崎崎海彦 坂星博也 堀田野斗 山中智子 長江直哉 伊藤由希 木崎浩一 「はぐるまの会」堀田友美子 須藤幸江 和泉洋子 古川時 「オオホリスの会」上田まさ子 堀波節子 加藤若子 「J.E.J.の会」尾崎理恵 「あけぼの会」飯下同古 宇田江江 村上裕一 五味たか子 「若成台中学校」古川俊太 伊藤麻 古田昇平 小林大実 白石直吉 坂田千規 加納まりあ 後藤江美香 「坂下中学校」加藤悠哉 鮫岡大希 平田明日美 進藤聖理 宮原純香 瀬田也 堀田直也 阪野孝彦 御園博光 中野賢一 「豊栄中学校」山口裕也 永井紗乃 木部多美留 水野賢一 若山智美 小原智帆 小宮静沙 木野希奈 「個人」大西美奈子 山中中穂子 山本油子 塚田美智子 伊藤隆子 荒木千子

●寄付金

伊藤マチ子 島山隆枝 若原貞子 和泉浩恵 伊藤弘子 井村律子 井村由美子 清水佳紀子 古田あけみ 長谷田美穂子 木村喜枝子 田中美智子 小堀美子 堀田千那子 長尾洋子 山口若子 古川時 中根英男 八八照樹 大塚志美 乙部光代 中野山紀子 松手紙教室 堀尾晴子 バニエニカ会 千の会

●寄付雑品

川原久子 長谷部直美子 小林佳子 大谷洋 長谷部美津

●寄付雑品

子 加藤文子 中村カサミ 水谷幸子 中谷隆子 堀内春男 清原由美 澤木尚恵子

●ポスター発表

「若貝共修会」高橋紀子 大石 二恵 小池美智子 石川まきみ 森田浩子 白木萬一 大石 二恵 山口清子 山内秀美 江 堀田直子 「心を唱う会」田口まゆみ 二渡みづ子 尾崎清子 山田朋子 小野蘭子 山本佳乃 「義の会」伊藤崎尚子 山口唯菜 「東エスカ」下ミソの会 近藤美恵里

●居室介護支援事業所

白井マチ子 中根英子 和田節子 ティケーセンター 高森寺「ヘルパー」ステーション

●寄付金

田辺芳子 木谷眞子 千賀美代子 小林和子 本下ち江子 堀川房子 加藤芳子 村達也 千井雪子 宮下和次 斎藤千代子 安江百合子 堀尾和夫 伊藤かす江 堀尾勢雄子 岡本妙子 木村若男 伏森小一

●グループホーム

中国風習子 中野忠 畔柳厚子 嶋田幸子 伊藤樹治 二鬼エスカ 柳村半蔵 堀田芳子 小林本真智子 石田直恵 子 山口唯菜

第2春緑苑

●特賞

田島良彦 加藤うさぎ 築地 塚家地蔵子 長瀬す

●寄付雑品

美馬たづ 山本秋枝 長谷川寛子 里見寿子 赤良喜美森 比佐子 長谷川日多子 藤田ひろ子 伊藤秀次郎 出野由山 淵敏子 矢野なほ子 酒田勝治 長瀬す 伊藤孝 徳田まゐり 高塚電機 築地かね子 川谷達也 水谷とし子 鈴木まき 系長美代子 アカチン食品 花村美奈子 古田直子 高橋トキ子 万寿屋

●ポスター発表

「下津ランナーズ」林トキ子 林順子 林敏子 林千恵子 一人二人 浦及山 山本通子 塚田美智子

●寄付金

男沖洋 中川マユ子 安達久夫 高橋アキラ子 石黒務 鈴木さよ子 今井ト恵 加藤未子

●寄付雑品

手塚美子 岡島のり子 小林せつ 大塚みさをアカチン食品 上野真八巻みね子 鈴木久子 長岡由子 伊藤おたま 高澤清彦 鈴木宏明

●ポスター発表

加藤久次

春日苑

12月1日～12月30日（敬称略）順不同

春日苑

●特賞

加藤隆幸 林幸枝

●寄付雑品

石川アツ子 アカチン食品 養和社 矢野文隆 中東大子 森田直子 山口裕美子 加藤寛治 藤田豊門 学校 下あつ子 柏若子 青い熱学館 堀田真男 青山下恵美 堀戸由規子

●居室介護支援事業所

尾田代子 黒野真理子 藤田 三子 木村忠 森の会 栗田賢史子 冷田直子 小林純子 林邦代 林貞子 柳村半蔵 伊勢高子 下村真由美 春日保健看護会 シスター 牧山

●グループホーム

岡崎若菜 五味すな子 岡崎若菜 下坂紀美代 福原整子 村松十子 井村律子 木下美紀 内藤順子 堀尾太郎 下坂紀美代 友藤洋子

●寄付金

川谷政道 井上三津江

●寄付雑品

オキカケ 前日本法規出版 杉浦多美 磯田マチ 出雲朝 川本富子 竹内昌明 阿久工 酒井正夫 伊藤ハツ子 西田スフ 田澤幸子 大谷良子 井上三津江 森中英子 中川トキコ 古木正嗣 須賀正 小林節子 成田のナホ 片山ケン 田島清津リウ 鶴川 一人 野田 水田百合子 百村志洋子 高木清子 豊榮交酒 油川タネ子 森本穂那子 自告六郎 山内トキ子 酒井てい子 たくち学園 滝見千代子 中央福祉専門学校 近藤多津子 富士産産 東洋羽毛 井上シゲ子 杉崎鈴子 渡野ヒツ子 加茂春穂 専門 学校 久野良樹 和田美穂子 シスター 牧山シスター 水谷

●ポスター発表

太田史 河合浩美 高開徹 河原良長 武原マチ子 シスター 牧山シスター 木全 高富中 友会 二名 堀野 誠子 木村文子 西川 正明 西川 喜代子 若菜 公三 赤山 五智子 赤丸 五智 同友会 など

●寄付金

大塚二子 鈴木美市 栗田まき子 池沼キリ 森本 穂那 鈴木笑子 中根あやの 須藤 子 澤川 昭 栗田 スミ 堀田 寛 宇木 幸三 長八 重 井カフ子 鈴木 次郎 川本 富子 村岡ワラ子 片山セツ子 神谷房子 須藤信子 木多てる 加藤マチ子

●ポスター発表

高岡愛子 中村有子 松井美代 須藤倫子 シスター 水谷

今井郷長 鈴木和輝 上郷和子

12月1日～12月30日（敬称略）順不同

春日苑

●特賞

今井郷長 鈴木和輝 上郷和子

●寄付雑品

薬田和子 杉浦康夫 中藤健彦 井木たづ子 鈴木富美子 石川百合 鈴木まき子 岡野三恵子 高島敦子 遠成保育園 中目新聞 かねや電器 名古屋機械 相模大学 附属豊田幼 推岡 東洋羽毛 岩橋アキ子 井月千代子 酒井マユ子 林京子 大内トキ子 松原淑子 渡辺ワカ 幸岡百合子

●居室介護支援事業所

八田由美奈子 佐川登志恵 岡崎タカ子 永田久子 片山登志子 山崎美子 島崎敦子 下り穂子 木下浩美 今井紅潤 千穂 三陽子 出野美香 川合久司 村上節子 堀田直子 たくち 八幡岡 友代 友代 坂藤 登枝 他 等

●グループホーム

金谷武士 斎藤 茂 新貴弘 鈴木清秋 岡田典生 鈴木シズ子 水野若志 水さく 系 加藤 若男 中村 下 加藤 那須 須藤 古

●ポスター発表

學生流 大正 琴もみ 日 水谷 とま子 吉田 泉子 石川 とろみ 堀島 乃 子 藤本 真徳

●寄付金

京田区 長一 園藝 斎藤 東海 輝 町 区 長 今 井 若 貴 柳 理 地 区 民 生 児 童 発 育 協 会 同 協 会 初 夫 二 十 弘 福

●寄付雑品

豊田信用金庫 朝日 友 会 鈴木 昇 R&S ボランティア イングレ ヌ

●ポスター発表

植元智子 長野五枝 中島小白 合 丸 氣 の 会 春 会 K&S ボランティア アクトクラブ 太田 昭 福 フォーラム

●寄付金

民 福 西 郷 会 西 郷 道 子 竹 田 綾 乃 深 津 真 悠 子 森 本 優子 沙 崎 い く 子

●ポスター発表

桑 原 誠

海外研修
海外研修
海外研修

シニアヘルスクラブ海外研修 老人福祉コース（ニューヨーク・ボストン）

春緑苑デイリービズセンター 副主任 下田 伸 司

10月13日（土）から10月21日（日）までの9日間、ニューヨーク・ボストン・トロントの福祉施設を視察しました。その概要を前・後編に分けて報告します。

10月15日（月）

最初の施設訪問はマンハッタンの北端に位置する複合施設、イザベラハウスでした。南北戦争の10年後、1875年に設立された由緒ある施設です。80名が入居しているシニアハウジング（高齢者マンション）では、日系人が40%を占めています。1LDKでバルコニー付き、ユニットバス、キッチンなどが用意されており、その入居者を代表して2組



▲イザベラハウス・食卓の風景

の夫婦が生活歴やシニアハウジングでの生活ぶりなどを教えてくれました。イザベラでの暮らしを満喫して楽しんでいるとのことでした。また、同敷地内にあるナーシングホーム（日本でいう老人保健施設に類似する）も見学させてもらいました。ハード面では既存型施設であり、その病床的なイメージから脱却するために「町」一帯を「番地」と、棟や居室の名称を変える等、可能な限り小集団でのケアを実施している様子が伺えました。いわゆるユニットケアの思想が国境を越えても存在し共有していることが生で確認できたので、私自身、同業者として大きな喜びと励みを感じました。

ハーレム最大の高齢者ホームであるグレートハーレム・ナーシングホームでは、認知症ケアでのレクリエーションを見学しました。女性スタッフが赤ちゃんにキスしている写真を利用者の皆さんに見せて話の内容を独自で想像するレクリエー

ションや、野菜のオブジェを使用して育て方や調理方法などを自由に発言してもらおうといった処置を行っている。利用者の楽しんで参加している様子が特に印象的でした。

10月17日（水）

3件目の訪問先はボストンに在るブライントン・ガーデンズ・オブ・ノースシオアです。複合施設のひとつ、アシステッド・リビング（機能的には特別養護老人ホームに相当する）を見学しました。認知症専用の棟では、花嫁の控え、室や子供部屋、赤ちゃんの人形や台所などをセッティングして昔懐かしみながら過ごして



▶家庭的な施設内の風景



▲Fairview Caretens Office
ノースシオアの正面

てもらおうといった回想法への取り組みに力を入れていました。また、視覚に障がいのある利用者専用の居室もあり、例えばテーブルクロスは深緑色、食器は主に黄色にすることで区別を分かりやすくするといった工夫も施されていました。

もともと基本的には自立した高齢者の入居施設だったそうですが、身体的に衰えても生活は可能で外部からの医療処置を受け入れる等、ホスピスケアに推進的であるとのこと。実際、入居者のほとんどがこの施設での最期を望んでいるとのこと。利用者に対する献身的姿勢や個々の選択の自由を大切にしている施設の方針を十分に伺うことができました。

（後編へ続く）



▲ボストン・レッドソックスの本拠地

海外研修
レポート

マドリード・リスボン（スペイン・ポルトガル）

地域包括支援センターとよた苑 副主任 稲垣真弓

9月25日(火) マドリードからポルトガルの首都リスボンに移動しました。

リスボン市内の世界遺産「シエロ・デ・サン・ピエリ」を見学したり、市民のくらしや環境、商店街を散策し、日常生活の程度を理解することができました。

リスボンの平均賃金は月9万5千円と低賃金で、物価は高く生活は楽ではないようです。エレベーターがなく階段の多い老朽化した建物ばかりでした。



▲老朽化した建物が並ぶ

9月26日(水) 州立の高齢者の自立支援、生活の質を高める支援を中心に行っているカシオ・ポルトガルを訪問。老朽化した建物に住む高齢者が病気になる、階段が多く、外出できないため訪問介護が必要になります。しかし、人材不足のため60%がボランティア活動に支

えられているそうです。日本では考えられない現実だと感じました。今の課題は高齢者の健康問題、生活の品質維持、それに対する事前対応ですが、すべての人にサーピスを繋げることが困難な現実もあるようです。

また、同センターの通所介護では質を維持したり利用者が体力・気力の充実が図れるように工夫され、現状維持や悪化防止ができるように運動メニューができていました。

午後からは、リスボンの郊外にある私立の老人ホームを訪問しました。入所者は40名で満床状態でした。

利用者が増加しているのに対して、介護士の教育の遅れや人材確保ができていないため、介護士はブラジルからの移民に頼るしか



▲老人ホームでくつろぐ利用者

ないとのことでした。介護労働者の定着率の悪化、労働条件など実態があり、その現状を改革できる政治家がいらないことが問題であるようです。

9月28日(金) バリにある社会福祉事業障がい者施設CATを訪問しました。

施設が社会に受け入れられるように、外に向けてアピールする姿勢を基本にされています。障がい者が作業や仕事を通じて社会復帰することを目指されていますが、普通の社会に溶け込むことができず、人は少なく、施設の中で社会に溶け込むことが第一であると考えられていました。

小人数での細かな指導が目を惹き、皆さんのすばらしい作品が数多くありました。



▲CATの方が作った明るい作品の数々

最後の訪 固は広い敷地で高級ホテルを思わせるバリ郊外の有料老人ホーム「グループオールペア」でした。30の老人ホームを持つグループが経営しており高額利用料金のため90%の稼働率とのことでした。他の施設との異なる特色作りにより力を入れられており、質の高いサーピスが提供されていると感じまし

た。訪問した各国では違いはありましたが、国により安定的な介護労働力供給や労働条件の整備に向けた努力がなされていました。

少子高齢化が進行しているわが国の介護労働者の定着率の悪化、労働条件の実態なども、国が率先して整備し改善しなくては、固に合わないのが現状ではないでしょうか。今回のすばらしい研修に参加させていただきありがとうございました。



▲ホテルのような外観

編集後記

除夜の鐘を聞く年の瀬となりました。人はこの音を聞きながら1年を振り返り、新たな年への期待に胸を膨らませます。

来年も利用者の皆さん、地域の皆様方に、より良いサーピスの提供と安心して利用していただける施設作りを目指し、努めて参りたいと思っております。

この広報紙に掲載した個人情報等は、本人もしくはご家族の同意を得て掲載しています。